

山下ようこ講演会&懇親会2017

育てよう!多摩の農業☆皆で築こう!元気な日本 In 青梅スイート・プラム ふようの間

2017年5月28日(日)午後4時~7時

風薫る5月の最終日曜日に開催した山下ようこの講演会&懇親会。天候にも恵まれ、ご来場のお客様と志を共有することを再確認するとともに、親睦を図る心とむ会合となりました。心より感謝と御礼を申し上げます。では、その様子を写真で紹介!!



受付でワンピー、ニャンピーとともにお客様をお迎え。ワンピー、ニャンピーそろっての登場は初めて。



講演会開会、司会は現役DJの木村淳氏。山下ようこことかつて放送局で同じ番組を担当していました。



挨拶のトップバッターは山下ようこの推薦人の代表として、J A全農 前代表理事専務加藤一郎氏。山下ようこの母校、千葉大学園芸学部同窓会の会長でもあります。



来賓を代表して挨拶に立った渡辺浩一郎・元衆議院議員(現自由党東京都連会長)。山下ようこの8年前の都議選の際の選対本部長、青梅市の一人区を制した歴史に残る選挙。渡辺先生は、山下ようこにとって福の神と言える存在です。



農業ジャーナリストで国学院大学や法政大学の講師でもある青梅市在住の神山安雄氏の挨拶。



山下ようこが長年取り組む花産業の発展のための活動。今年も会場に駆けつけてくださった世界が誇る花市場、東京都中央卸売市場大田市場花き部の(株)大田花き 尾田仁志氏。



千葉県海匠農業事務所の小堀富義氏。



しっかりと握手!!



特別ゲスト 山田正彦・元農林水産大臣の講演「安倍政権にモノ申す!どうする?日本の農業」種子法の廃止など、安倍政権下で農業の根幹が危うい、と訴え、山下ようこそ、自分と志を共有できる人、と力説。



山田先生の講演終了。御礼に東京25区にちなみ25本の赤いバラの花束を贈呈。代表的な品種ローテローゼです。



山下ようこの講演を前に力強いエールを送る羽村市の矢吹隼作氏。山下ようこと同じ東京都環境学習リーダーの第一期修了生、もう四半世紀に及ぶお付き合いです。



いよいよ山下ようこ講演。演題は山下ようこのキャッチフレーズである「環境、農業、緑化ー。明日の地球と笑顔のために〜」。



夢のある地域振興策や農業プランについて笑顔で語る!!



農林業の課題や原発ゼロについて真剣に語る!!



講演後、ワンピー&ニャンピーとパフォーマンス。ワンピー、ニャンピーそろっての登場は、この日が初めて。皆様のお披露目となりました。



ワンピー、ニャンピーの生みの親、デザイナーの石坂修三氏もご挨拶。



写真撮影はプロのカメラマン、杉村秀樹氏。この本人の写真以外、すべて杉村カメラマンの撮影です。



懇親会スタート。冒頭、東京都第25区内の超党派の議員の皆さんが登場し、順に挨拶。まずは日の出町の民進党、青鹿和男議員。



青梅市の日本共産党、田中瑞穂議員。



瑞穂町の無所属、近藤浩議員。



瑞穂町の民進党、齋藤成宏議員。



この挨拶時には退席していましたが、あきる野市の民進党、清水晃議員も参加してくださいました。



いよいよ乾杯!!発声は全国農業高等学校長協会元理事長で、地元青梅農林や瑞穂農芸の教諭で、歴任された矢田部正照先生。山下ようこの千葉大学の先輩です。



山下ようこ本人も、決意新たに乾杯!!



懇親会終盤にはお楽しみ抽選会。野菜ソムリエのユニフォームで登場した山下ようこは、まず賞品のレタス4種類の特性を紹介。



抽選会の賞品は福島県の東西しらかわ農協の植物工場で生産されたレタス4種類。原産の風評被害に立ち向かうために植物工場開設。無農薬、無菌状態での栽培で、機能性に優れ、健康にプラス!やわらかくて水洗い不要のおいしいレタスです。出席者皆さんにお持ち帰りいただきました。



そして抽選、まずはフリルレタス当選番号の発表!!



いの一の当選者は瑞穂町の近藤議員でした!!



懇親会もクライマックスへ。一の締めは日の出町の落幸城四郎氏のご発声です。



そして大締めは、山下ようこが長年お世話になってきている地元青梅市の代表の皆様のご発声。



二の締めのご発声は、昭島市役所で部長を歴任された並木正夫氏。



威勢のよい締めでお開き!!



お開き口で、お客様全員に赤いバラを手渡し、固い握手!!皆様、ありがとうございました。